

[SKU移行完了後]楽天商品マスター自動インポート と楽天csvのメインデータインポート

の動画マニュアルをご覧ください誠にありがとうございます！

こちらの流れでご案内いたします。

- 1) 2つのメインデータインポート方法の違い
- 2) item Robotバックアップデータの作り方
- 3) 楽天商品マスター自動インポート
- 4) RMSでのcsvデータ作成方法
- 5) 楽天csvのメインデータインポート

楽天商品マスター自動インポート

と楽天csvのメインデータインポート [SKU移行完了後]

- 1) 2つのメインデータインポート方法の違い
- 2) item Robotバックアップデータの作り方
- 3) 楽天商品マスター自動インポート
- 4) RMSでのcsvデータ作成方法
- 5) 楽天csvのメインデータインポート

1) 2つのメインデータインポートの違い

『楽天商品マスター自動インポート』

と『楽天csvのメインデータインポート』

はどちらもitem Robotのメインデータに対してインポートします。

★どちらにも共通★ 【楽天のメインデータインポートの特徴】

item Robotに既にある商品については、インポートした内容で商品情報を更新します。

1) 2つのメインデータインポートの違い

★どちらにも共通★ 【楽天のメインデータインポートの特徴】

楽天のメインデータインポートでは、メインデータにない楽天固有のデータについて、設定によるものもありますが、ショップ別データや選択肢のメインデータに自動で登録します。

例) SKU管理番号は選択肢がない商品の場合はショップ別データに
選択肢がある商品の場合は選択肢のメインデータに必ず登録されます。
各項目がどのような条件で登録されるかはこちらの表で確認可能です。

楽天normal-item.csvのメインデータインポート項目表

https://www.hunglead.com/item-robot-manual/04/pdf/normal-item-import_main.pdf

1) 2つのメインデータインポートの違い

『楽天商品マスター自動インポート』

item Robotの管理画面で設定してから実行すると、RMSの全商品情報、もしくは販売中の全商品をインポートします。

2つのマスターインポートの中でカンタンな方なので、初心者におすすめです。

1) 2つのメインデータインポートの違い

『楽天商品マスター自動インポート』

[長所]

RMSからcsvを用意不要（管理画面のボタン操作のみ）

1) 2つのメインデータインポートの違い

『楽天商品マスター自動インポート』

[短所]

1) 任意の商品を選べない:

『RMSの全商品』か『販売中』以外で商品を選べない

2) 任意の項目も選べない: 必ず全項目のインポートを行います

3) 30日間に1度しか使えません

1) 2つのメインデータインポートの違い

『楽天商品マスター自動インポート』を使うと便利な場合

商品点数がプラン上限点数（例:ビジネスプラン10万点）以下の方で

- ・ item Robotを初めて使う方
- ・ item Robotは利用していても、
メインデータを楽天と同一にして利用している方
(インポートしたデータのままの方)

1) 2つのメインデータインポートの違い

『楽天商品マスター自動インポート』を使うと便利な場合

[応用編]

マスターデータを活用している方でも、
次にご案内するバックアップデータを利用して、
一旦、『楽天商品マスター自動インポート』を使って、
メインデータを楽天のデータで上書きした後、元に戻したい箇所だけ
バックアップデータから元に戻すことも可能です。

1) 2つのインポートの違い

『楽天csvのメインデータインポート』

item Robotの管理画面のメインデータインポートから
RMSでダウンロードした、楽天normal-item.csvを選択して
インポートします。

1) 2つのインポートの違い

『楽天csvのメインデータインポート』

[長所]

1) 一部の商品をインポートが可能

⇒楽天のnormal-item.csvにある商品情報のみをインポート可能

RMSのcsv作成条件でカテゴリや商品URLなどで商品を絞ったcsvを作成することで、インポートしたい商品を自由に選べます

1) 2つのインポートの違い

『楽天csvのメインデータインポート』

[長所]

2) 必須項目以外は、必要な項目のみのインポートが可能

⇒楽天のnormal-item.csvにある項目のみをインポート可能

RMSのcsv作成条件でcsvの項目を選べるため、必須項目+ α をチェック入れることでインポートしたい項目を自由に選べます)

1) 2つのインポートの違い

『楽天csvのメインデータインポート』

[短所]

1) csvのご用意が必要。

RMSで操作したのち、FTPソフトなどでcsvの取得が必要です。

2) item Robotビジネスプラン、プレミアムプラン以外のプランではcsv行を5000以下に編集が必要です。

1) 2つのインポートの違い

『楽天csvのメインデータインポート』を使うべきケース

- ・商品点数がプラン上限を超える場合
- ・item Robotを利用中でメインデータを必要な箇所だけ更新したい場合

楽天商品マスター自動インポート

と楽天csvのメインデータインポート [SKU移行完了後]

- 1) 2つのインポート方法の違い
- 2) item Robotバックアップデータの作り方
- 3) 楽天商品マスター自動インポート
- 4) RMSでのcsvデータ作成方法
- 5) 楽天csvのメインデータインポート

2) item Robotバックアップデータの作り方

既にitem Robotをご利用中でメインデータを活用している場合、間違った操作でメインデータが上書きしてしまった場合でもバックアップデータがあれば以前のデータに戻せます。

大きな操作前には必ずitem Robotのデータをバックアップしましょう。

※item Robotを新規でご利用の際には本作業は不要です

次にお進みください。

2) item Robotバックアップデータの作り方

[item Robot形式csvのダウンロード項目設定]

バックアップ用csvを作成するにあたって、
後でこのcsvで元のデータに戻す際に、
RMSから取得したいデータもインポート前に戻さないように、
それらの項目をダウンロードから外します。

2) item Robotバックアップデータの作り方

[item Robot形式csvのダウンロード項目設定]

バックアップ用csvを作成するにあたって、
後でこのcsvで元のデータに戻す際に、
RMSから取得したいデータもインポート前に戻さないように、
それらの項目をダウンロードから外します。

今回は『SKU管理番号』『商品属性』などのSKU移行後のデータのみ
RMSのデータで更新したい例でご案内いたします。

2) item Robotバックアップデータの作り方

The screenshot shows the 'Robot シリーズ' management interface. The left sidebar contains a menu with '基本管理' (Basic Management) expanded, and '各種設定' (General Settings) highlighted. The main content area is titled '各種設定' and contains a table with settings for 'メニュー' (Menu), 'コピー項目設定' (Copy Item Settings), and 'ダウンロード項目設定' (Download Item Settings). The 'ダウンロード項目設定' row has a yellow '設定' (Settings) button highlighted with a red box.

メニュー	設定
コピー項目設定	設定
ダウンロード項目設定	設定

item Robotメニュー 基本管理> 各種設定に移動します。

ダウンロード項目設定 の 設定をクリックします。

2) item Robotバックアップデータの作り方

メインデータの項目設定

全てにチェック

<input checked="" type="checkbox"/> 楽天商品番号	<input checked="" type="checkbox"/> カテゴリ	<input checked="" type="checkbox"/> 商品名	<input type="checkbox"/> 楽天ジャンルID
<input type="checkbox"/> 非製品属性タグID	<input checked="" type="checkbox"/> yahooプロダクトカテゴリ	<input checked="" type="checkbox"/> ショップサブカテゴリID	<input checked="" type="checkbox"/> キャッチコピー
<input checked="" type="checkbox"/> モバイルキャッチコピー	<input checked="" type="checkbox"/> 販売価格	<input checked="" type="checkbox"/> 消費税	<input checked="" type="checkbox"/> 消費税率
<input checked="" type="checkbox"/> 軽減税率	<input checked="" type="checkbox"/> 表示価格	<input checked="" type="checkbox"/> 送料	<input checked="" type="checkbox"/> 個別送料
<input checked="" type="checkbox"/> 倉庫指定	<input checked="" type="checkbox"/> JANコード	<input checked="" type="checkbox"/> PC用商品説明文	<input checked="" type="checkbox"/> PC用商品説明文改行
<input checked="" type="checkbox"/> モバイル用商品説明文	<input checked="" type="checkbox"/> モバイル用商品説明文改行	<input checked="" type="checkbox"/> スマートフォン用商品説明文	<input checked="" type="checkbox"/> スマートフォン用商品説明文改行
<input checked="" type="checkbox"/> PC用販売説明文	<input checked="" type="checkbox"/> PC用販売説明文改行	<input checked="" type="checkbox"/> 画像1	<input checked="" type="checkbox"/> 画像2
<input checked="" type="checkbox"/> 画像3	<input checked="" type="checkbox"/> 画像4	<input checked="" type="checkbox"/> 画像5	<input checked="" type="checkbox"/> 画像6
<input checked="" type="checkbox"/> 画像7	<input checked="" type="checkbox"/> 画像8	<input checked="" type="checkbox"/> 画像9	<input checked="" type="checkbox"/> 画像10
<input checked="" type="checkbox"/> 画像11	<input checked="" type="checkbox"/> 画像12	<input checked="" type="checkbox"/> 画像13	<input checked="" type="checkbox"/> 画像14
<input checked="" type="checkbox"/> 画像15	<input checked="" type="checkbox"/> 画像16	<input checked="" type="checkbox"/> 画像17	<input checked="" type="checkbox"/> 画像18
<input checked="" type="checkbox"/> 画像19	<input checked="" type="checkbox"/> 画像20	<input checked="" type="checkbox"/> 画像1の説明	<input checked="" type="checkbox"/> 画像2の説明
<input checked="" type="checkbox"/> 画像3の説明	<input checked="" type="checkbox"/> 画像4の説明	<input checked="" type="checkbox"/> 画像5の説明	<input checked="" type="checkbox"/> 画像6の説明
<input checked="" type="checkbox"/> 画像7の説明	<input checked="" type="checkbox"/> 画像8の説明	<input checked="" type="checkbox"/> 画像9の説明	<input checked="" type="checkbox"/> 画像10の説明
<input checked="" type="checkbox"/> 画像11の説明	<input checked="" type="checkbox"/> 画像12の説明	<input checked="" type="checkbox"/> 画像13の説明	<input checked="" type="checkbox"/> 画像14の説明
<input checked="" type="checkbox"/> 画像15の説明	<input checked="" type="checkbox"/> 画像16の説明	<input checked="" type="checkbox"/> 画像17の説明	<input checked="" type="checkbox"/> 画像18の説明
<input checked="" type="checkbox"/> 画像19の説明	<input checked="" type="checkbox"/> 画像20の説明	<input checked="" type="checkbox"/> 在庫タイプ	<input checked="" type="checkbox"/> 選択肢項目名1 (横軸)
<input checked="" type="checkbox"/> 選択肢項目名2 (縦軸)	<input checked="" type="checkbox"/> Yahoo スペック項目 (横軸)	<input checked="" type="checkbox"/> Yahoo スペック項目 (縦軸)	<input checked="" type="checkbox"/> 在庫数
<input checked="" type="checkbox"/> 在庫無制限	<input checked="" type="checkbox"/> au PAY マーケット管理ID	<input checked="" type="checkbox"/> 付箋1	<input checked="" type="checkbox"/> 付箋2
<input checked="" type="checkbox"/> 付箋3	<input checked="" type="checkbox"/> 新品・中古	<input checked="" type="checkbox"/> カタログIDなしの理由	<input checked="" type="checkbox"/> オプションマスタ
<input type="checkbox"/> 自由入力行 (項目) 1	<input type="checkbox"/> 自由入力行 (値) 1	<input type="checkbox"/> 自由入力行 (項目) 2	<input type="checkbox"/> 自由入力行 (値) 2
<input type="checkbox"/> 自由入力行 (項目) 3	<input type="checkbox"/> 自由入力行 (値) 3	<input type="checkbox"/> 自由入力行 (項目) 4	<input type="checkbox"/> 自由入力行 (値) 4
<input type="checkbox"/> 自由入力行 (項目) 5	<input type="checkbox"/> 自由入力行 (値) 5	<input checked="" type="checkbox"/> 商品属性	

一番上の、『メインデータの項目設定』にて

左上の全てにチェックボ
を利用して、全項目に
チェックを入れた後に

- ・ 楽天ジャンルID
- ・ 非製品属性タグID
- ・ 自由入力行シリーズ
- ・ 商品属性

のチェックを外します。

2) item Robotバックアップデータの作り方



ページの一番下までスクロールして、[設定]のボタンをクリックします。

これで、item Robot形式csvをダウンロードした時に、必要な項目のみで作成される設定が完了です。

次にデータのダウンロードを行います。

2) item Robotバックアップデータの作り方

Robot シリーズ + 共通アカウント作成 ?



▼ 商品管理

- 商品一覧・編集
- 新規登録
- CSVインポート
- CSVダウンロード**
- マスタ管理
- アップロード予定フォルダ

▶ 履歴管理

▶ カテゴリ管理

▶ 画像管理

CSVダウンロード

ダウンロードの対象を選び、「ダウンロード画面へ」をクリックしてください。

ダウンロード対象	処理
item Robot形式のCSVダウンロード	ダウンロード画面へ
指定ショップデータダウンロード	ダウンロード画面へ
テンプレートダウンロード	ダウンロード画面へ
楽天スーパーSALE 申請用CSVダウンロード	ダウンロード画面へ
楽天スーパーSALE セット内容情報 (zaiko Robot用) CSVダウンロード	ダウンロード画面へ

item Robotメニュー 商品管理> CSVダウンロードに移動します。
item Robot形式CSVダウンロード の ダウンロード画面へ
をクリックします。

2) item Robotバックアップデータの作り方

item Robot形式のCSVダウンロード

[更新](#)

ダウンロードする形式	商品情報(ir-item.csv)
対象ショップ	楽天1店舗目

[メインデータの検索](#) [ショップ別データの検索](#) [選択肢データの検索](#)

商品コード (楽天URL)		楽天商品番号	
---------------	--	--------	--

item Robot形式のCSVダウンロードページに移動しました。
今回はメインデータのバックアップを作成しますので、
ダウンロードする形式は、初期表示されている
商品情報(ir-item.csv)のままで大丈夫です。

2) item Robotバックアップデータの作り方

アップロード状況	<input type="checkbox"/> 完了 <input type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 更新
アップロードエラー	<input type="checkbox"/> エラーあり <input type="checkbox"/> エラーなし

クリア

ダウンロード予約

全ての商品データをダウンロードする場合には、下の検索条件は何も入れずに一番下の[ダウンロード予約]ボタンをクリックしてください。一部商品のみダウンロードしたい場合には、その商品がヒットするような条件を設定してから[ダウンロード予約]ボタンをクリックしてください。

2) item Robotバックアップデータの作り方

item Robot形式のCSVダウンロード



ダウンロード予約が完了しました。

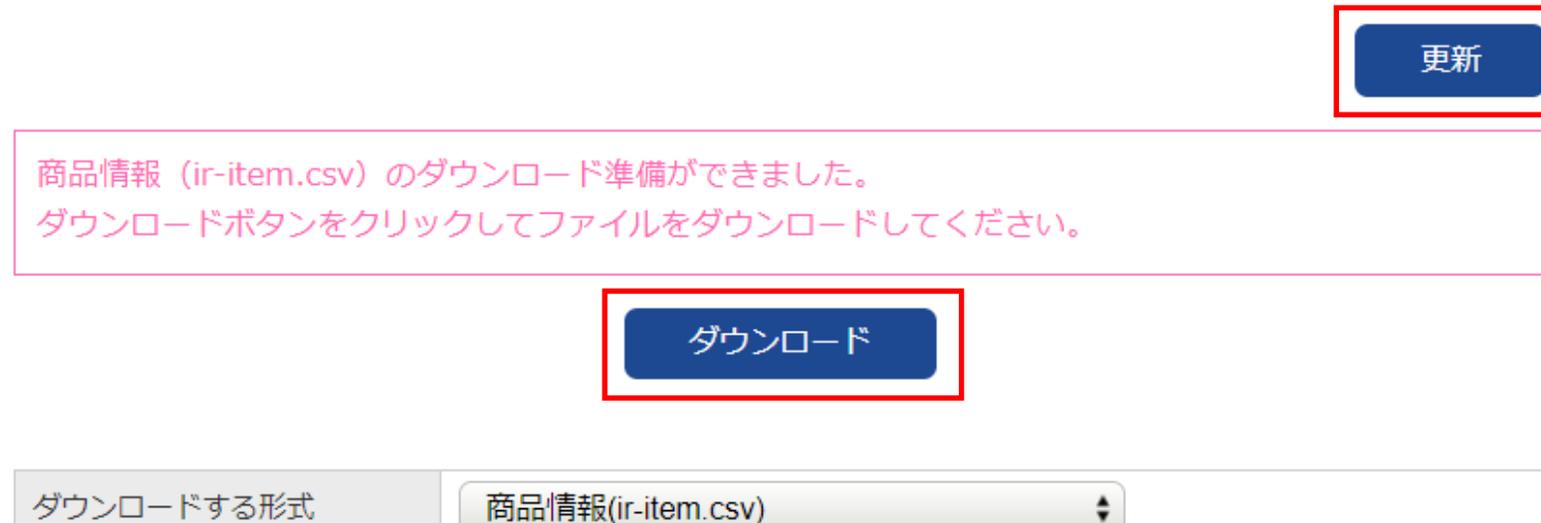
時間が経つと先ほどのitem Robot形式CSVダウンロードページでダウンロードできます。

上のボタンをクリックしてダウンロード画面に戻ることができます。

(続けて別のデータをダウンロードしたい場合は左側の引継ぎ有りがおススメです)

2) item Robotバックアップデータの作り方

item Robot形式のCSVダウンロード



ダウンロード予約をしてしばらくすると画面の一番上に
[ダウンロード]ボタンが表示されてダウンロード可能になります。
[ダウンロード]ボタンが表示されていない場合には、時間を空けてから
[更新]ボタンをクリックしてください。
ダウンロードしたファイルは今回バックアップ用のデータなので開
かずそのまま保存しておいてください。

楽天商品マスター自動インポート

と楽天csvのメインデータインポート [SKU移行完了後]

- 1) 2つのインポート方法の違い
- 2) item Robotバックアップデータの作り方
- 3) 楽天商品マスター自動インポート
- 4) RMSでのcsvデータ作成方法
- 5) 楽天csvのメインデータインポート

3) 楽天商品マスター自動インポート

楽天商品マスター自動インポートの操作方法をご案内いたします。

なお、本機能は基本的には30日に1回のみ
のご利用となりますが、

**SKU移行後に利用されたい場合に限り、
その制限を解除可能です。**

ご希望の方は、

item Robot管理画面トップページの

お問い合わせ先までご連絡ください。

The screenshot displays the 'item Robot' management interface. On the left is a sidebar menu with options like '商品管理', '履歴管理', 'カテゴリ管理', '画像管理', '基本管理', '目録キーワード', and '外部連携履歴'. Below the menu are links for 'ココを見れば解決!', 'item Robot マニュアル', and '事前準備もこちらから!'. A red arrow points from the '専用サポート' (Dedicated Support) link to a support page. The support page includes a phone number '050-5533-1899' (available 9:00-17:30), a note about selecting '3番' (3rd) for Super SALE, and a list of support topics: 1. Price optimization engine (PIOP), 2. Other item Robot usage, 3. Super SALE (SKU migration), and 4. Post-migration support.

3) 楽天商品マスター自動インポート

Robot シリーズ

Robot シリーズ
item Robot

▼ 商品管理

- 商品一覧・編集
- 新規登録
- CSVインポート
- CSVダウンロード
- マスタ管理
- アップロード予定フォルダ

▶ 履歴管理

▶ カテゴリ管理

▶ 画像管理

CSVインポート

予約状況

インポートの予約状況をご確認いただけます。 [予約確認](#) [インポート履歴](#)

楽天商品マスター自動インポート (システム混雑具合により30分~48時間程度、時間がかかる場合があります。)

[インポートの設定](#) 「インポートの設定」ボタンをクリックし、商品取り込みの条件とオプション情報 (項目選択肢) の取り込み設定を行ってください。

[楽天商品マスター自動インポート](#) インポートの設定内容を保存する ※自動インポート後は30日間は利用することができません。

item Robotメニュー 商品管理> CSVインポートをクリックします
楽天商品マスター自動インポートブロックの
[インポートの設定]をクリックします。

3) 楽天商品マスター自動インポート

インポート設定が表示されます。
これからこの設定の
個々の項目でおさえおきたい
ポイントの説明をまず行います。
こちらでご案内していない項目の
説明はマニュアルをご覧ください。

https://www.hunglead.com/item-robot-manual/04/import_setting.html

その後、いままでのご利用状況や
ご活用ごとのおススメ設定
をご案内します。

商品取り込みの条件	選択してください
画像の取り込み	<input type="checkbox"/> 画像を取り込まない
画像取り込みの条件	<input type="checkbox"/> 画像URLに「image.rakuten.co.jp/[店舗URL]/cabinet/」 「www.rakuten.ne.jp/gold/[店舗URL]」が含まれない画像は取り込まない
画像の保存先	default ※ R-cabinet以外に保存されている画像を格納します。 但し、楽天GOLD画像は、楽天GOLD専用フォルダ「gold」以下に格納します。
オプション情報（項目選択枝）の取り込み設定	メインデータとしてインポート
マルチSKUの設定	
販売価格	最も低い価格を登録
表示価格	販売価格の取り込み設定と同様
個別送料	販売価格の取り込み設定と同様
カタログID	選択枝の最後の行を登録
カタログIDなしの理由	選択枝の最初の行を登録
その他の項目	選択枝の最初の行を登録
SKUごとの項目	<input type="checkbox"/> 選択枝のメインデータとしてインポートする ※チェックしてインポート開始ボタンをクリックすると、SKUごとに設定可能な項目のインポートを行います。 <input type="checkbox"/> 商品情報のショップ別データとしてインポートする（選択枝のショップ別データにはインポートしません。） ※SKUごとに異なる値を設定する必要がない場合は、商品情報のショップ別データとしてインポートすることができます。 チェックしてインポート開始ボタンをクリックすると、SKUごとに設定可能な項目は上記の設定に従ってインポートします。 ※選択枝のショップ別データにインポートを行う場合は、選択枝情報のショップ別インポートからインポートをしてください。
選択枝子番号	<input checked="" type="checkbox"/> 選択枝子番号を自動生成する（推奨） ※チェックしてインポート開始ボタンをクリックすると、子番号の自動生成を行います。 自動生成する子番号は、1から連番で登録します。子番号が設定されている選択枝には子番号の登録（更新）は行いません。 <input checked="" type="checkbox"/> 選択枝子番号に「-」を付与する（推奨） ※「-」で区切って「-1」、「-2」が子番号になります。（例）itemcode-1

3) 楽天商品マスター自動インポート

インポート設定

[? マニュアルはこちら](#)

商品取り込みの条件	選択してください
画像の取り込み	選択してください
画像取り込みの条件	販売中商品（倉庫以外）
	全商品

co.jp/[店舗URL]/cabinet/」
「[店舗URL]/」 が含まれない画像は取り込まない

インポート設定が表示されます。

まず、商品の取り込みの条件を選択します。

倉庫商品は画像が取得できないなどの制限があります。

基本的には販売中商品（倉庫以外）の設定がおススメです。

倉庫商品も頻繁に販売中に変えるなどの動きがある場合には、全商品をお選びください。

3) 楽天商品マスター自動インポート

画像の取り込み	<input type="checkbox"/> 画像を取り込まない
画像取り込みの条件	<input type="checkbox"/> 画像URLに「image.rakuten.co.jp/[店舗URL]/cabinet/」 「www.rakuten.ne.jp/gold/[店舗URL]/」が含まれない画像は取り込まない
画像の保存先	default ※ R-cabinet以外に保存されている画像を格納します。 但し、楽天GOLD画像は、楽天GOLD専用フォルダ「gold」以下に格納します。

インポート時の画像の扱いを設定できます。

画像の取り込み：

これからitem Robotをご利用開始の場合には、基本的には画像を取り込んだ方が早くご利用開始できるようになりますのでチェックしないでおきます。

逆に今までitem Robotを使い込んでいる方は、取り込まない方が不要なデータをitem Robotに登録しないでご利用いただけるのでチェックしてください。

3) 楽天商品マスター自動インポート

マルチSKUの設定	
販売価格	最も高い価格を登録
表示価格	販売価格の取り込み設定と同様
個別送料	販売価格の取り込み設定と同様
カタログID	選択肢の最初の行を登録
カタログIDなしの理由	選択肢の最初の行を登録
その他の項目	選択肢の最初の行を登録

次にマルチSKUの設定です。

これは楽天でSKUごとに異なる値を登録している時に、メインデータ（と後の設定によってはショップ別データ）にどの値を登録するかを設定できます。

3) 楽天商品マスター自動インポート

マルチSKUの設定	
販売価格	最も高い価格を登録
表示価格	販売価格の取り込み設定と同様
個別送料	販売価格の取り込み設定と同様
カタログID	選択肢の最初の行を登録
カタログIDなしの理由	選択肢の最初の行を登録
その他の項目	選択肢の最初の行を登録

SKUで異なる値の時に、どの値にするかを選ぶ機能なのでSKUで値を変えてない場合は、「取り込まない」以外は何を選んでも商品ごとの正しい値が登録されるので、そのまま画面の通りの初期設定で問題ありません。

3) 楽天商品マスター自動インポート

マルチSKUの設定	
販売価格	最も高い価格を登録
表示価格	最も高い価格を登録
個別送料	販売価格は取り込まない

例えば販売価格の場合でSとMサイズは『1000円』Lサイズは『1200円』で販売していた場合、楽天以外の商品データのベースともなるメインデータには1000円で登録したい場合には、「最も低い価格を登録」を選択していれば1000円で登録されます。

逆に1200円のように高い価格で設定したければ最も高い価格を登録を選択します。

メインデータには楽天をベースに価格設定したくない時は取り込まないこともできます。

3) 楽天商品マスター自動インポート

カタログID	選択肢の最初の行を登録
カタログIDなしの理由	選択肢の最初の行を登録
その他の項目	選択肢の最後の行を登録
	カタログIDは取り込まない

価格系と同様に、カタログID、その他の項目もSKUごとで異なる値もどのように設定するかを選択可能です。なおその他の項目とはSKUごとに設定できて、かつ、メインデータ（及び後の設定によってはショップ別データに）項目がある下記です。

https://www.hunglead.com/item-robot-manual/04/pdf/normal-item-import_main.pdf

こちらの表のCSV:SKUレベルに○か●があり、「商品情報のメインデータ」や「商品情報のショップ別データ」で■か■がある項目をご確認ください。

3) 楽天商品マスター自動インポート

SKUごとの項目	<p><input type="checkbox"/> 選択肢のメインデータとしてインポートする</p> <p>※チェックしてインポート開始ボタンをクリックすると、SKUごとに設定可能な項目のインポートを行います。</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 商品情報のショップ別データとしてインポートする（選択肢のショップ別データにはインポートしません。）</p> <p>※SKUごとに異なる値を設定する必要がない場合は、商品情報のショップ別データとしてインポートすることができます。</p> <p>チェックしてインポート開始ボタンをクリックすると、SKUごとに設定可能な項目は上記の設定に従いインポートします。</p> <p>※選択肢のショップ別データにインポートを行う場合は、選択肢情報のショップ別インポートからインポートをしてください。</p>
----------	---

次はSKUごとの項目をメインデータ以外に取り込む設定です。

3) 楽天商品マスター自動インポート

選択肢のメインデータとしてインポートする

※チェックしてインポート開始ボタンをクリックすると、SKUごとに設定可能な項目のインポートを行います。

前半はSKUごとの項目を選択肢のメインデータとしてインポートするかどうかの設定です。

item Robotでは元々SKUごとにのみしか存在しないデータはこの設定によらず、自動でSKUデータとして登録されます。

(例：SKUレベルのSKU管理番号や在庫数)

そのため、こちらはSKUごとに価格が異なることが無いといったSKUごとに値を変えて無い場合、インポートしない方がいいのでチェックを外したままにしてください。

3) 楽天商品マスター自動インポート

選択肢のメインデータとしてインポートする

※チェックしてインポート開始ボタンをクリックすると、SKUごとに設定可能な項目のインポートを行います。

逆に既にRMSでSKUごとで異なる値が登録されている場合には
チェックを入れてインポートしましょう。

3) 楽天商品マスター自動インポート

選択肢のメインデータとしてインポートする

※チェックしてインポート開始ボタンをクリックすると、SKUごとに設定可能な項目のインポートを行います。

少数の商品だけがSKUごとで異なる値が登録されている場合にはここではインポートせずに、あとからその商品だけRMSでcsvを作成して、選択肢のショップ別データインポートを行う方が楽に運用できます。

3) 楽天商品マスター自動インポート

商品情報のショップ別データとしてインポートする（選択肢のショップ別データにはインポートしません。）

後半は、SKUごとのデータをショップ別データにもインポートするかどうかの設定です。

item Robotでは、配送方法セット番号などの楽天固有のSKU単位の項目に関しては、メインデータインポート時に、

前半の選択肢のメインデータでインポートする設定、もしくはこちらの商品情報のショップ別データとしてインポートするのどちらかにチェックが入っていませんとインポートしません。

3) 楽天商品マスター自動インポート

商品情報のショップ別データとしてインポートする（選択肢のショップ別データにはインポートしません。）

楽天固有のSKU単位の項目はこちらの表

https://www.hunglead.com/item-robot-manual/04/pdf/normal-item-import_main.pdf

の「商品情報のショップ別データ」で■の項目をご確認ください。

item Robotの商品情報をこれから作成するためにメインデータインポートする際には、選択肢のメインデータとしてインポートするを行わない場合には、必ずこちらの方のチェックをしましょう。

3) 楽天商品マスター自動インポート

商品情報のショップ別データとしてインポートする（選択肢のショップ別データにはインポートしません。）

逆にすでにitem Robotに商品情報が存在していて、SKU移行後のデータのみ取り込みたいような場合には、こちらのチェックは外しましょう。

3) 楽天商品マスター自動インポート

選択肢子番号	<p><input checked="" type="checkbox"/> 選択肢子番号を自動生成する（推奨）</p> <p>※チェックしてインポート開始ボタンをクリックすると、item Robotで登録されていないSKUに子番号の自動生成を行います。 以下の注意事項をご覧ください。</p> <ol style="list-style-type: none">1.自動生成する子番号は、1から連番で登録します。子番号が設定されてる選択肢には子番号の登録（更新）は行いません。2.item Robotで登録されていないSKUに対してのみ、自動採番で子番号を登録します。 既に登録されているSKUに子番号が未登録でも自動採番は行いません。 <p>※既存のSKUに子番号を登録する場合は、一括編集機能やitem Robot形式のCSVを利用してください</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 選択肢子番号に「-」を付与する（推奨）</p> <p>※「-」で区切って「-1」、「-2」が子番号になります。（例）itemcode-1</p>
--------	--

最後に選択肢子番号の生成をするかどうかの設定です。

3) 楽天商品マスター自動インポート

選択肢子番号とは、RMSでSKU移行前にあった概念です。

選択肢（レッド、ブルー、L、M、Sなど）ごとに番号を付けることにより、その組み合わせのSKU単位に固有の番号をつけるために便利です。

SKU移行後のRMSでは子番号が廃止され、SKUごとに個別コードをつける仕様になりましたが、item Robotでは子番号を登録することが可能です。

サイズ カラー	L(-l)	M(-m)	S(-s)
レッド (-red)	Lレッド (-l-red)	Mレッド (-m-red)	Sレッド (-s-red)
ブルー (-blue)	Lブルー (-l-blue)	Mブルー (-m-blue)	Sブルー (-s-blue)

()内の子番号

item Robotに子番号が登録されてますと、Yahooやau PAYなどに展開する際には、自動でそのショップ固有のSKU単位のコ드가作られるようになりますので、子番号を付けておくことを強くおすすめしています。

3) 楽天商品マスター自動インポート

- 選択肢子番号を自動生成する (推奨)
- 選択肢子番号に「-」を付与する (推奨)

上のチェックはインポートの際に新しいSKUが登録されるときに、そのSKUの選択肢に対して自動で子番号を設定してitem Robotに登録します。その選択肢のcsvのに1、2、3、4と数字で割り振ります。

下のチェックはその自動付与の子番号の最初に-(ハイフン)を入れるかどうかを選択します。この自動機能を上下ともチェックしてインポートすると右上の図の形で子番号がつけられます。

サイズ カラー	L(-1)	M(-2)	S(-3)
レッド (-1)	Lレッド (-1-1)	Mレッド (-2-1)	Sレッド (-3-1)
ブルー (-2)	Lブルー (-1-2)	Mブルー (-2-2)	Sブルー (-3-2)

()内の子番号

3) 楽天商品マスター自動インポート

- 選択肢子番号を自動生成する (推奨)
- 選択肢子番号に「-」を付与する (推奨)

上だけチェックが入っている場合はこのようになります。

この場合、商品コード側で途中で同じ文字列を使っていたりすると、SKU単位でコードが被ってしまうことがあります。

例) 商品コードitem11のL : item111
商品コードitem1のLレッド : item111

サイズ カラー	L(1)	M(2)	S(3)
レッド (1)	Lレッド (11)	Mレッド (21)	Sレッド (31)
ブルー (2)	Lブルー (12)	Mブルー (22)	Sブルー (32)

()内の子番号

そのため、他の連携システムとの兼ね合いなどで、どうしても-が使えないケース以外は両方チェックがおすすめです。

3) 楽天商品マスター自動インポート

各項目のご紹介は以上で完了です。

ここからは、パターンごとのおススメ設定をご紹介します。

まずは、これからitem Robotを使い始めるを2パターンご紹介します。

3) 楽天商品マスター自動インポート

これからitem Robotを使い始める

+

インポート時のRMSでは、SKUごとに値が変わっていない、もしくは少ない。

SKU移行後にRMSで編集しなければ、同一商品内のSKUは同一の値です。

||

item Robotの初期状態のまま（右の状態）でインポートがおススメです。

SKUで値が違う商品がある場合はその商品だけあとで、選択肢のショップ別データインポートが必要です。

選択肢のショップ別データインポートにてRMSのCSV作成方法をご案内いたします。

商品取り込みの条件	販売中商品（倉庫以外）
画像の取り込み	<input type="checkbox"/> 画像を取り込まない
画像取り込みの条件	<input checked="" type="checkbox"/> 画像URLに「image.rakuten.co.jp/[店舗URL]/cabinet/」「www.rakuten.ne.jp/gold/[店舗URL]/」が含まれない画像は取り込まない
画像の保存先	itemrobot ※ R-cabinet以外に保存されている画像を格納します。但し、楽天GOLD画像は、楽天GOLD専用フォルダ「irgold」以下に格納します。
オプション情報（項目選択肢）の取り込み設定	メインデータとしてインポート
マルチSKUの設定	
販売価格	最も高い価格を登録
表示価格	販売価格の取り込み設定と同様
個別送料	販売価格の取り込み設定と同様
カタログID	選択肢の最初の行を登録
カタログIDなしの理由	選択肢の最初の行を登録
その他の項目	選択肢の最初の行を登録
SKUごとの項目	<input type="checkbox"/> 選択肢のメインデータとしてインポートする ※チェックしてインポート開始ボタンをクリックすると、SKUごとに設定可能な項目のインポートを行います。 <input checked="" type="checkbox"/> 商品情報のショップ別データとしてインポートする（選択肢のショップ別データにはインポートしません。） ※SKUごとに異なる値を設定する必要がない場合は、商品情報のショップ別データとしてインポートすることができます。チェックしてインポート開始ボタンをクリックすると、SKUごとに設定可能な項目は上記の設定に従いインポートします。 ※選択肢のショップ別データにインポートを行う場合は、選択肢情報のショップ別インポートからインポートをしてください。
選択肢子番号	<input checked="" type="checkbox"/> 選択肢子番号を自動生成する（推奨） ※チェックしてインポート開始ボタンをクリックすると、item Robotで登録されていないSKUに子番号の自動生成を行います。以下の注意事項をご覧ください。 1.自動生成する子番号は、1から連番で登録します。子番号が設定されている選択肢には子番号の登録（更新）は行いません。 2.item Robotで登録されていないSKUに対してのみ、自動採番で子番号を登録します。既に登録されているSKUに子番号が未登録でも自動採番は行いません。 ※既存のSKUに子番号を登録する場合は、一括編集機能やitem Robot形式のCSVを利用してください。 <input checked="" type="checkbox"/> 選択肢子番号に「-」を付与する（推奨） ※「-」で区切って「-1」、「-2」が子番号になります。（例）itemcode-1

ここはSKUごとに変わる値がある場合、お好みで設定してください。

3) 楽天商品マスター自動インポート

これからitem Robotを使い始める

+

インポート時のRMSでは、SKUごとで値を変えたデータが多い。

SKU移行後にRMSでSKU項目や商品属性を編集済み

||

SKUごとの項目の上のチェックを入れて
選択肢のメインデータとしてインポートすることをおすすめします。

商品取り込みの条件	販売中商品 (倉庫以外)
画像の取り込み	<input type="checkbox"/> 画像を取り込まない
画像取り込みの条件	<input checked="" type="checkbox"/> 画像URLに「image.rakuten.co.jp/[店舗URL]/cabinet/」「www.rakuten.ne.jp/gold/[店舗URL]/」が含まれない画像は取り込まない
画像の保存先	itemrobot ※ R-cabinet以外に保存されている画像を格納します。但し、楽天GOLD画像は、楽天GOLD専用フォルダ「irgold」以下に格納します。
オプション情報 (項目選択肢) の取り込み設定	メインデータとしてインポート
マルチSKUの設定	
販売価格	最も高い価格を登録
表示価格	販売価格の取り込み設定と同様
個別送料	販売価格の取り込み設定と同様
カタログID	選択肢の最初の行を登録
カタログIDなしの理由	選択肢の最初の行を登録
その他の項目	選択肢の最初の行を登録
	<input checked="" type="checkbox"/> 選択肢のメインデータとしてインポートする
	※チェックしてインポート開始ボタンをクリックすると、SKUごとに設定可能な項目のインポートを行います。
SKUごとの項目	<input checked="" type="checkbox"/> 商品情報のショップ別データとしてインポートする (選択肢のショップ別データにはインポートしません。) ※SKUごとに異なる値を設定する必要がない場合は、商品情報のショップ別データとしてインポートすることができます。チェックしてインポート開始ボタンをクリックすると、SKUごとに設定可能な項目は上記の設定に従いインポートします。 ※選択肢のショップ別データにインポートを行う場合は、選択肢情報のショップ別インポートからインポートをしてください。
選択肢子番号	<input checked="" type="checkbox"/> 選択肢子番号を自動生成する (推奨) ※チェックしてインポート開始ボタンをクリックすると、item Robotで登録されていないSKUに子番号の自動生成を行います。以下の注意事項をご確認ください。 1.自動生成する子番号は、1から連番で登録します。子番号が設定されている選択肢には子番号の登録 (更新) は行いません。 2.item Robotで登録されていないSKUに対してのみ、自動採番で子番号を登録します。既に登録されているSKUに子番号が未登録でも自動採番は行いません。 ※既存のSKUに子番号を登録する場合は、一括編集機能やitem Robot形式のCSVを利用してください <input checked="" type="checkbox"/> 選択肢子番号に「-」を付与する (推奨) ※「-」で区切って「-1」、「-2」が子番号になります。(例) itemcode-1

ここはお好みで設定してください。

チェック入れる

3) 楽天商品マスター自動インポート

次にすでにitem Robotをご利用中のお客様で2パターンご紹介します。

もし、RMSでnormal-item.csvの準備ができるようでしたら、この後ご案内する楽天メインデータインポートの方がおすすめです。

normal-item.csvの準備が難しい場合、楽天商品マスター自動インポートのご利用は可能ですが、インポート後にメインデータが楽天のデータで上書きされます。

必ず2の手順でitem Robotのデータのバックアップを取っておいて、楽天商品マスター自動インポートの後にitem Robot形式csvをインポートしてもともと設定していた箇所はメインデータを元に戻しましょう。

3) 楽天商品マスター自動インポート

item Robotを既に使っている

+

インポート時のRMSでは、SKUごとで
値が変わっていない、もしくは少ない。

SKU移行後にRMSで編集しなければ、同一商品内のSKUは同一の値です。

1) SKU管理番号などRMSで新しくできた項目などの必要最小限のみをインポートするためのこちらの設定がおススメです。初期設定から『画像の取り込み』にチェックを入れて、『SKUごとの項目：商品情報のショップ別データとしてインポートする』のチェックを外します。

The screenshot shows the '商品取り込みの設定' (Import Settings) page. A red box highlights the '画像の取り込み' (Image Import) section, where the checkbox '画像を取り込まない' (Do not import images) is checked. A red arrow points to this checkbox with the text 'チェック入れる' (Check it). Another red box highlights the 'SKUごとの項目' (Item by SKU) section, where the checkbox '商品情報のショップ別データとしてインポートする' (Import as shop-specific item information) is unchecked. A red arrow points to this checkbox with the text 'チェック外す' (Uncheck it). The page also shows other settings like '販売価格' (Sales Price) set to '最も高い価格を登録' (Register the highest price) and '選択枝子番号' (Option Item Numbers) with checkboxes for '自動生成' (Auto-generate) and '付与' (Assign).

3) 楽天商品マスター自動インポート

item Robotを既に使っている

+

インポート時のRMSでは、SKUごとで
値が変わっていない、もしくは少ない。

SKU移行後にRMSで編集しなければ、同一商品内のSKUは同一の値です。

||

2) 選択肢子番号はitem Robotに子番号が
無い商品のみ登録するため、チェックのま
まが推奨です。

商品取り込みの条件	販売中商品 (倉庫以外) ▾
画像の取り込み	<input checked="" type="checkbox"/> 画像を取り込まない
画像取り込みの条件	<input type="checkbox"/> 画像URLに「image.rakuten.co.jp/[店舗URL]/cabinet/」 「www.rakuten.ne.jp/gold/[店舗URL]/」が含まれない画像は取り込まない
画像の保存先	itemrobot ▾ ※ R-cabinet以外に保存されている画像を格納します。 但し、楽天GOLD画像は、楽天GOLD専用フォルダ「irgold」以下に格納します。
オプション情報 (項目選 択肢) の取り込み設定	メインデータとしてインポート ▾
マルチSKUの設定	
販売価格	最も高い価格を登録 ▾
表示価格	販売価格の取り込み設定と同様 ▾
個別送料	販売価格の取り込み設定と同様 ▾
カタログID	選択肢の最初の行を登録 ▾
カタログIDなしの理由	選択肢の最初の行を登録 ▾
その他の項目	選択肢の最初の行を登録 ▾
SKUごとの項目	<input type="checkbox"/> 選択肢のメインデータとしてインポートする ※チェックしてインポート開始ボタンをクリックすると、SKUごとに設定可能な項 目のインポートを行います。 <input type="checkbox"/> 商品情報のショップ別データとしてインポートする (選択肢のショップ別データ にはインポートしません。) ※SKUごとに異なる値を設定する必要がない場合は、商品情報のショップ別データと してインポートすることができます。 チェックしてインポート開始ボタンをクリックすると、SKUごとに設定可能な項目 は上記の設定に従いインポートします。 ※選択肢のショップ別データにインポートを行う場合は、選択肢情報のショップ別 インポートからインポートしてください。
選択肢子番号	<input checked="" type="checkbox"/> 選択肢子番号を自動生成する (推奨) ※チェックしてインポート開始ボタンをクリックすると、item Robotで登録されて いないSKUに子番号の自動生成を行います。 そのまま 以下の注意事項をご覧ください。 1.自動生成する子番号は、1から連番で登録します。子番号が設定されている選択肢に は子番号の登録 (更新) は行いません。 2.item Robotで登録されていないSKUに対してのみ、自動採番で子番号を登録しま す。 既に登録されているSKUに子番号が未登録でも自動採番は行いません。 ※既存のSKUに子番号を登録する場合は、一括編集機能やitem Robot形式のCSVを 利用してください。 <input checked="" type="checkbox"/> 選択肢子番号に「-」を付与する (推奨) ※「-」で区切って「1-1」、「1-2」が子番号になります。 (例) itemcode-1

3) 楽天商品マスター自動インポート

item Robotを既に使っている

+

インポート時のRMSでは、SKUごとで値が変わっていない、もしくは少ない。

SKU移行後にRMSで編集しなければ、同一商品内のSKUは同一の値です。

||

3) 『商品属性』と『自由入力行』がSKUごとに異なる時だけ、マルチSKUの設定の「その他の設定」を設定してください。

選択された値がメインデータに登録されます。それ以外は選択肢子番号以外のチェックが入っていないので、どれが選択されていてもデータを取り込みません。

商品取り込みの条件	販売中商品（倉庫以外）
画像の取り込み	<input type="checkbox"/> 画像を取り込まない
画像取り込みの条件	<input type="checkbox"/> 画像URLに「image.rakuten.co.jp/[店舗URL]/cabinet/」「www.rakuten.ne.jp/gold/[店舗URL]/」が含まれない画像は取り込まない
画像の保存先	itemrobot ※ R-cabinet以外に保存されている画像を格納します。但し、楽天GOLD画像は、楽天GOLD専用フォルダ「rgold」以下に格納します。
オプション情報（項目選択肢）の取り込み設定	メインデータとしてインポート
マルチSKUの設定	
販売価格	最も高い価格を登録
表示価格	販売価格の取り込み設定と同様
個別送料	販売価格の取り込み設定と同様
カタログID	選択肢の最初の行を登録
カタログIDなしの理由	選択肢の最初の行を登録
その他の項目	選択肢の最初の行を登録
SKUごとの項目	<input type="checkbox"/> 選択肢のメインデータとしてインポートする ※チェックしてインポート開始ボタンをクリックすると、SKUごとに設定可能な項目のインポートを行います。 <input type="checkbox"/> 商品情報のショップ別データとしてインポートする（選択肢のショップ別データにはインポートしません。） ※SKUごとに異なる値を設定する必要がない場合は、商品情報のショップ別データとしてインポートすることができます。チェックしてインポート開始ボタンをクリックすると、SKUごとに設定可能な項目は上記の設定に従いインポートします。 ※選択肢のショップ別データにインポートを行う場合は、選択肢情報のショップ別インポートからインポートをしてください。
選択肢子番号	<input checked="" type="checkbox"/> 選択肢子番号を自動生成する（推奨） ※チェックしてインポート開始ボタンをクリックすると、item Robotで登録されていないSKUに子番号の自動生成を行います。以下の注意事項をご覧ください。 1.自動生成する子番号は、1から連番で登録します。子番号が設定されている選択肢には子番号の登録（更新）は行いません。 2.item Robotで登録されていないSKUに対してのみ、自動採番で子番号を登録します。既に登録されているSKUに子番号が未登録でも自動採番は行いません。 ※既存のSKUに子番号を登録する場合は、一括編集機能やitem Robot形式のCSVを利用してください。 <input checked="" type="checkbox"/> 選択肢子番号に「-」を付与する（推奨） ※「-」で区切って「-1」、「-2」が子番号になります。（例）itemcode-1

ここは放置で大丈夫（何が選択されてても取り込まないため）

ここだけ選択

3) 楽天商品マスター自動インポート

item Robotを既に使っている

+

インポート時のRMSでは、SKUごとで値が変わっていない、もしくは少ない。

SKU移行後にRMSで編集しなければ、同一商品内のSKUは同一の値です。

||

4) どの項目でもSKUで値が違う商品がある場合はその商品だけあとで、選択肢のショップ別データインポートが必要です。選択肢のショップ別データインポートにてRMSのCSV作成方法をご案内いたします。

商品取り込みの条件	販売中商品（倉庫以外）
画像の取り込み	<input type="checkbox"/> 画像を取り込まない
画像取り込みの条件	<input type="checkbox"/> 画像URLに「image.rakuten.co.jp/[店舗URL]/cabinet/」「www.rakuten.ne.jp/gold/[店舗URL]/」が含まれない画像は取り込まない
画像の保存先	itemrobot ※ R-cabinet以外に保存されている画像を格納します。但し、楽天GOLD画像は、楽天GOLD専用フォルダ「rgold」以下に格納します。
オプション情報（項目選択肢）の取り込み設定	メインデータとしてインポート
マルチSKUの設定	
販売価格	最も高い価格を登録
表示価格	販売価格の取り込み設定と同様
個別送料	販売価格の取り込み設定と同様
カタログID	選択肢の最初の行を登録
カタログIDなしの理由	選択肢の最初の行を登録
その他の項目	選択肢の最初の行を登録
SKUごとの項目	<input type="checkbox"/> 選択肢のメインデータとしてインポートする ※チェックしてインポート開始ボタンをクリックすると、SKUごとに設定可能な項目のインポートを行います。 <input type="checkbox"/> 商品情報のショップ別データとしてインポートする（選択肢のショップ別データにはインポートしません。） ※SKUごとに異なる値を設定する必要がない場合は、商品情報のショップ別データとしてインポートすることができます。チェックしてインポート開始ボタンをクリックすると、SKUごとに設定可能な項目は上記の設定に従いインポートします。 ※選択肢のショップ別データにインポートを行う場合は、選択肢情報のショップ別インポートからインポートをしてください。
選択肢子番号	<input checked="" type="checkbox"/> 選択肢子番号を自動生成する（推奨） ※チェックしてインポート開始ボタンをクリックすると、item Robotで登録されていないSKUに子番号の自動生成を行います。以下の注意事項をご確認ください。 1.自動生成する子番号は、1から連番で登録します。子番号が設定されている選択肢には子番号の登録（更新）は行いません。 2.item Robotで登録されていないSKUに対してのみ、自動採番で子番号を登録します。 既に登録されているSKUに子番号が未登録でも自動採番は行いません。 ※既存のSKUに子番号を登録する場合は、一括編集機能やitem Robot形式のCSVを利用してください <input checked="" type="checkbox"/> 選択肢子番号に「-」を付与する（推奨） ※「-」で区切って「-1」、「-2」が子番号になります。（例）itemcode-1

3) 楽天商品マスター自動インポート

item Robotを既に使っている

+
インポート時のRMSでは、SKUごとで
値を変えたデータが多い。

SKU移行後にRMSでSKU項目や商品属性を編集済み

1) 余計なものを取り込まないように初期
状態から『画像の取り込み』にチェックを
入れて『SKUごとの項目：商品情報の
ショップ別データとしてインポートする』
のチェックを外します。

そしてSKUごとのデータを取り込むように
『SKUごとの項目：選択肢のメインデータ
としてインポートする』にチェック。

The screenshot shows the '商品取り込みの設定' (Import Settings) page in the Rakuten RMS system. The page is divided into several sections with various settings:

- 商品取り込みの条件:** Includes a dropdown for '販売中商品 (倉庫以外)' and a checked checkbox for '画像を取り込まない' (Do not import images). A red arrow points to this checkbox with the text 'チェック入れる' (Check).
- 画像の取り込み:** Includes a checkbox for '画像URLに「image.rakuten.co.jp/[店舗URL]/cabinet/」 「www.rakuten.ne.jp/gold/[店舗URL]/」 が含まれない画像は取り込まない' (Do not import images that do not contain 'image.rakuten.co.jp/[store URL]/cabinet/' or 'www.rakuten.ne.jp/gold/[store URL]/').
- 画像の保存先:** Includes a dropdown for 'itemrobot' and a note: '※ R-cabinet以外に保存されている画像を格納します。但し、楽天GOLD画像は、楽天GOLD専用フォルダ「irgold」以下に格納します。'
- オプション情報 (項目選択肢) の取り込み設定:** Includes a dropdown for 'メインデータとしてインポート'.
- マルチSKUの設定:** Includes a dropdown for '最も高い価格を登録'.
- 販売価格:** Includes a dropdown for '最も高い価格を登録'.
- 表示価格:** Includes a dropdown for '販売価格の取り込み設定と同様'.
- 個別送料:** Includes a dropdown for '販売価格の取り込み設定と同様'.
- カタログID:** Includes a dropdown for '選択肢の最初の行を登録'.
- カタログIDなしの理由:** Includes a dropdown for '選択肢の最初の行を登録'.
- その他の項目:** Includes a dropdown for '選択肢の最初の行を登録'.
- SKUごとの項目:** Includes a checked checkbox for '選択肢のメインデータとしてインポートする' (Import as main data for selected items). A red arrow points to this checkbox with the text 'チェック入れる' (Check). Below it is a note: '※チェックしてインポート開始ボタンをクリックすると、SKUごとに設定可能な項目のインポートを行います。' (When you click the import start button after checking, you will import the items that can be set for each SKU.) There is also an unchecked checkbox for '商品情報のショップ別データとしてインポートする (選択肢のショップ別データにはインポートしません。)' (Import as shop-specific data for product information (do not import shop-specific data for selected items)). A red arrow points to this checkbox with the text 'チェック外す' (Uncheck).
- 選択肢子番号:** Includes a checked checkbox for '選択肢子番号を自動生成する (推奨)' (Automatically generate selected item numbers (recommended)). A note below says: '※チェックしてインポート開始ボタンをクリックすると、item Robotで登録されていないSKUに子番号の自動生成を行います。以下の注意事項をご覧ください。' (When you click the import start button after checking, we will automatically generate child numbers for SKUs not registered in item Robot. Please see the following notes.) Below this are two numbered instructions: '1.自動生成する子番号は、1から連番で登録します。子番号が設定されている選択肢には子番号の登録 (更新) は行いません。' (1. We will register child numbers sequentially from 1. We will not register (update) child numbers for selected items where child numbers are already set.) and '2.item Robotで登録されていないSKUに対してのみ、自動採番で子番号を登録します。既に登録されているSKUに子番号が未登録でも自動採番は行いません。' (2. We will register child numbers for SKUs not registered in item Robot using automatic numbering. We will not perform automatic numbering for SKUs already registered with child numbers.) At the bottom, there is another checked checkbox for '選択肢子番号に「-」を付与する (推奨)' (Assign '-' to selected item numbers (recommended)). A note below says: '※「-」で区切って「-1」、「-2」が子番号になります。(例) itemcode-1' (Child numbers will be separated by '-' and become '-1', '-2', etc. (Example) itemcode-1).

3) 楽天商品マスター自動インポート

item Robotを既に使っている

+

インポート時のRMSでは、SKUごとで値を変えたデータが多い。

SKU移行後にRMSでSKU項目や商品属性を編集済み

||

2) 『商品属性』と『自由入力行』がSKUごとに異なる時だけ、マルチSKUの設定の「その他の設定」を設定してください。

選択された値がメインデータに登録されます。それ以外は商品情報のショップ別データとしてインポートにチェックが入っていないので、どれが選択されていてもデータを取り込みません。

商品取り込みの条件	販売中商品 (倉庫以外) ▾
画像の取り込み	<input type="checkbox"/> 画像を取り込まない
画像取り込みの条件	<input type="checkbox"/> 画像URLに「image.rakuten.co.jp/[店舗URL]/cabinet/」「www.rakuten.ne.jp/gold/[店舗URL]/」が含まれない画像は取り込まない
画像の保存先	itemrobot ▾ ※ R-cabinet以外に保存されている画像を格納します。 但し、楽天GOLD画像は、楽天GOLD専用フォルダ「irgold」以下に格納します。
オプション情報 (項目選択肢) の取り込み設定	メインデータとしてインポート ▾
マルチSKUの設定	
販売価格	最も高い価格を登録 ▾
表示価格	販売価格の取り込み設定と同様 ▾
個別送料	販売価格の取り込み設定と同様 ▾
カタログID	選択肢の最初の行を登録 ▾
カタログIDなしの理由	選択肢の最初の行を登録 ▾
その他の項目	選択肢の最初の行を登録 ▾
SKUごとの項目	<input checked="" type="checkbox"/> 選択肢のメインデータとしてインポートする ※チェックしてインポート開始ボタンをクリックすると、SKUごとに設定可能な項目のインポートを行います。 <input type="checkbox"/> 商品情報のショップ別データとしてインポートする (選択肢のショップ別データにはインポートしません。) ※SKUごとに異なる値を設定する必要がない場合は、商品情報のショップ別データとしてインポートすることができます。 チェックしてインポート開始ボタンをクリックすると、SKUごとに設定可能な項目は上記の設定に従いインポートします。 ※選択肢のショップ別データにインポートを行う場合は、選択肢情報のショップ別インポートからインポートをしてください。
選択肢子番号	<input checked="" type="checkbox"/> 選択肢子番号を自動生成する (推奨) ※チェックしてインポート開始ボタンをクリックすると、item Robotで登録されていないSKUに子番号の自動生成を行います。 以下の注意事項をご覧ください。 1.自動生成する子番号は、1から連番で登録します。子番号が設定されている選択肢には子番号の登録 (更新) は行いません。 2.item Robotで登録されていないSKUに対してのみ、自動採番で子番号を登録します。 既に登録されているSKUに子番号が未登録でも自動採番は行いません。 ※既存のSKUに子番号を登録する場合は、一括編集機能やitem Robot形式のCSVを利用してください。 <input checked="" type="checkbox"/> 選択肢子番号に「-」を付与する (推奨) ※「-」で区切って「-1」、「-2」が子番号になります。(例) itemcode-1

3) 楽天商品マスター自動インポート

設定が終わりましたら最下部の[設定]ボタンをクリックすると設定した内容が確認できます。

①こちらの設定で今後商品インポートを行うことがある場合にはインポートの設定内容を保存するにチェックを入れましょう。

次回の楽天商品マスター自動インポート時に同じ設定が表示されます。

②問題が無ければ[楽天商品マスター自動インポート]ボタンをクリックします。以上で操作完了です。

楽天商品マスター自動インポート (システム混雑具合により30分~48時間程度、時間がかか

インポートの設定

「インポートの設定」ボタンをクリックし、商品取り込みの

商品取り込みの条件：販売中商品（倉庫以外）

画像取り込みの条件：画像URLに「image.rakuten.co.jp/[店舗URL]/cabinet

画像の保存先：default

販売価格：最も高い価格を登録

表示価格：販売価格の取り込み設定と同様

個別送料：販売価格の取り込み設定と同様

カタログID：選択肢の最初の行を登録

カタログIDなしの理由：選択肢の最初の行を登録

その他の項目：選択肢の最初の行を登録

SKUごとの項目：店舗別データとしてインポートする

選択肢子番号：選択肢子番号を自動生成する

選択肢子番号：選択肢子番号に「-」を付与する

オプション情報（項目選択肢）の取り込み設定：メインデータとしてインポート

②

①

楽天商品マスター自動インポート

インポートの設定内容を保存する

楽天商品マスター自動インポート

と楽天csvのメインデータインポート [SKU移行完了後]

- 1) 2つのメインデータインポート方法の違い
- 2) item Robotバックアップデータの作り方
- 3) 楽天商品マスター自動インポート
- 4) RMSでのcsvデータ作成方法
- 5) 楽天csvのメインデータインポート

4) RMSでのcsv作成方法

こちらではRMSでのnormal-item.csvのデータ作成方法をご案内いたします。

『楽天csvのメインデータインポート』

を利用するときの想定2パターンでご案内いたしますが、他のインポートの時も基本は同じ考え方でデータ作成が可能です。

4) RMSでのcsv作成方法



商品管理 店舗設定 R-Storefront

1 商品編集

商品一覧・登録

> 再入荷お知らせリスト

組み合わせ販売設定

組み合わせ販売設定

2 CSV一括編集

CSVダウンロード ③

> SFTP/FTPサーバ用パスワード変更

RMSメニュー

『店舗設定』 > 『商品管理』
に移動します。

商品管理ページに移動しましたら
[CSVダウンロード]ボタンを
クリックします。

4) RMSでのcsv作成方法

🔗 CSVファイルダウンロード

[マニュアル](#)

対象商品を絞り込みの上、更新する商品情報に合わせてCSVファイルの項目を選択し、ダウンロードしてください。

商品情報 (normal-item.csv)		カテゴリ (item-cat.csv)	
条件で絞り込む		商品管理番号で絞り込む	
※絞り込み結果に表示されない場合			
最終更新日 [?] 必須	📅 2023/10/27	~	📅 2024/01/26
	当月 過去1ヶ月 過去90日		
在庫指定 [?]	<input checked="" type="radio"/> すべて <input type="radio"/> 在庫なし		
販売期間 [?]	<input checked="" type="radio"/> すべて <input type="radio"/> 設定あり <input type="radio"/> 期間前 <input type="radio"/> 期間中 <input type="radio"/> 終了 <input type="radio"/> 設定なし		
倉庫指定 [?]	<input checked="" type="radio"/> すべて <input type="radio"/> 倉庫 <input type="radio"/> 販売中		
店舗内カテゴリ [?]	カテゴリを選択してください。		カテゴリ選択

CSVファイルダウンロードページに移動したら、まず上部の対象商品の検索で対象を指定してください。

初期設定では最上部の期間が最終更新日過去90日になっているので、全商品を指定したい場合には、
[空白] ~ [検索日当日] のように設定を調整してください。

4) RMSでのcsv作成方法

下半分のダウンロード項目につきまして、**必須項目**はこちらの通りです。

5項目にチェックを入れてください。

【管理】すべて

- ・商品番号
- ・システム連携用SKU番号

【説明文】

- ・商品名

【バリエーション】すべて

- ・バリエーション定義
- ・バリエーション項目名・選択肢

4) RMSでのcsv作成方法

item Robotを既に使っている

+

インポート時のRMSでは、SKUごとで
値が変わっていない、もしくは少ない。

SKU移行後にRMSで編集しなければ、同一商品内のSKUは同一の値です。

||

必須項目にプラスしてRMS新項目の
商品属性などをインポートするため、
下記3項目をさらにチェックします。

【製品情報】

- 商品属性
- ジャンルID
- 自由入力行

管理 すべて

商品番号 システム連携用SKU番号

在庫 すべて

在庫数 在庫戻しフラグ 在庫切れ時の注文受付

在庫表示

納期・最短お届け可能日表示 すべて

在庫あり時出荷リードタイム 在庫切れ時出荷リードタイム 在庫あり時納期管理番号

在庫切れ時納期管理番号 あす楽配送管理番号

価格 すべて

販売価格 表示価格 二重価格文言管理番号

消費税 消費税率

配送 すべて

送料 個別送料 地域別個別送料管理番号

送料区分1 送料区分2 代引料

配送方法セット管理番号 単品配送設定使用 海外配送管理番号

出荷元住所

ポイント変倍 すべて

ポイント変倍率 ポイント変倍率適用期間 通用型ポイント変倍

注文 すべて

販売期間指定日時 注文ボタン 予約商品発売日

商品問い合わせボタン 再入荷お知らせボタン 注文受付数

のし対応

説明文 すべて

キャッチコピー 商品名 PC用商品説明文

スマートフォン用商品説明文 PC用販売説明文

画像・動画 すべて

商品画像 商品画像名 (ALT) 動画

白背景画像 SKU画像 SKU画像名 (ALT)

表示設定 すべて

倉庫指定 サーチ表示 簡易パスワード

非製品属性タグID

レイアウト すべて

商品情報レイアウト ヘッダー・フッター・レフトナビ 表示項目の並び順

共通説明文 (小) 目玉商品 共通説明文 (大)

レビュー本文表示 メーカー提供情報表示

製品情報 すべて

商品属性 ジャンルID カテゴリID

カテゴリIDの並び理由 セット商品用カテゴリID 自由入力行

バリエーション すべて

バリエーション定義 バリエーション項目名・選択肢

商品オプション すべて

選択肢タイプ・商品オプション 商品オプション選択必須

商品管理番号 (商品URL)、SKU管理番号は必須項目のため、自動的にダウンロードされます。

4) RMSでのcsv作成方法

item Robotを既に使っている

+

インポート時のRMSでは、SKUごとで値を変えたデータが多い。

SKU移行後にRMSでSKU項目や商品属性を編集済み

||

今までのチェックにプラスしてSKUで値を変えている項目もチェックしましょう

例) 【価格】

- ・ 販売価格 など

例)

<input checked="" type="checkbox"/> 管理 <input checked="" type="checkbox"/> すべて		
<input checked="" type="checkbox"/> 商品番号	<input checked="" type="checkbox"/> システム連携用SKU番号	
在庫 <input type="checkbox"/> すべて		
<input type="checkbox"/> 在庫数	<input type="checkbox"/> 在庫戻しフラグ	<input type="checkbox"/> 在庫切れ時の注文受付
<input type="checkbox"/> 在庫表示		
納期・最短お届け可能日表示 <input type="checkbox"/> すべて		
<input type="checkbox"/> 在庫あり時出荷リードタイム	<input type="checkbox"/> 在庫切れ時出荷リードタイム	<input type="checkbox"/> 在庫あり時納期管理番号
<input type="checkbox"/> 在庫切れ時納期管理番号	<input type="checkbox"/> あす楽配送管理番号	
価格 <input type="checkbox"/> すべて		
<input checked="" type="checkbox"/> 販売価格	<input type="checkbox"/> 表示価格	<input type="checkbox"/> 二重価格文言管理番号
<input type="checkbox"/> 消費税率		
配送 <input type="checkbox"/> すべて		
<input type="checkbox"/> 送料	<input type="checkbox"/> 個別送料	<input type="checkbox"/> 地域別個別送料管理番号
<input type="checkbox"/> 送料区分1	<input type="checkbox"/> 送料区分2	<input type="checkbox"/> 代引料
<input type="checkbox"/> 配送方法セット管理番号	<input type="checkbox"/> 単品配送設定使用	<input type="checkbox"/> 海外配送管理番号
<input type="checkbox"/> 出荷元住所		
ポイント変倍 <input type="checkbox"/> すべて		
<input type="checkbox"/> ポイント変倍率	<input type="checkbox"/> ポイント変倍率適用期間	<input type="checkbox"/> 通用型ポイント変倍
注文 <input type="checkbox"/> すべて		
<input type="checkbox"/> 販売期間指定日時	<input type="checkbox"/> 注文ボタン	<input type="checkbox"/> 予約商品発売日
<input type="checkbox"/> 商品問い合わせボタン	<input type="checkbox"/> 再入荷お知らせボタン	<input type="checkbox"/> 注文受付数
<input type="checkbox"/> のし対応		
説明文 <input type="checkbox"/> すべて		
<input type="checkbox"/> キャッチコピー	<input checked="" type="checkbox"/> 商品名	<input type="checkbox"/> PC用商品説明文
<input type="checkbox"/> スマートフォン用商品説明文	<input checked="" type="checkbox"/> PC用販売説明文	
画像・動画 <input type="checkbox"/> すべて		
<input type="checkbox"/> 商品画像	<input type="checkbox"/> 商品画像名 (ALT)	<input type="checkbox"/> 動画
<input type="checkbox"/> 白背景画像	<input type="checkbox"/> SKU画像	<input type="checkbox"/> SKU画像名 (ALT)
表示設定 <input type="checkbox"/> すべて		
<input type="checkbox"/> 倉庫指定	<input type="checkbox"/> サーチ表示	<input type="checkbox"/> 簡易パスワード
<input type="checkbox"/> 非製品属性タグID		
レイアウト <input type="checkbox"/> すべて		
<input type="checkbox"/> 商品情報レイアウト	<input type="checkbox"/> ヘッダー・フッター・レフトナビ	<input type="checkbox"/> 表示項目の並び順
<input type="checkbox"/> 共通説明文 (小)	<input type="checkbox"/> 目玉商品	<input type="checkbox"/> 共通説明文 (大)
<input type="checkbox"/> レビュー本文表示	<input type="checkbox"/> メーカー提供情報表示	
製品情報 <input type="checkbox"/> すべて		
<input checked="" type="checkbox"/> 商品属性	<input checked="" type="checkbox"/> ジャンルID	<input type="checkbox"/> カタログID
<input type="checkbox"/> カタログIDなしの理由	<input type="checkbox"/> セット商品用カタログID	<input checked="" type="checkbox"/> 自由入力行
バリエーション <input checked="" type="checkbox"/> すべて		
<input checked="" type="checkbox"/> バリエーション定義	<input checked="" type="checkbox"/> バリエーション項目名・選択肢	
商品オプション <input type="checkbox"/> すべて		
<input type="checkbox"/> 選択肢タイプ・商品オプション	<input type="checkbox"/> 商品オプション選択必須	

ダウンロード項目 必須
選択をクリア

商品管理番号 (商品URL)、SKU管理番号は必須項目のため、自動的にダウンロードされます。

4) RMSでのcsv作成方法

これからitem Robotを使い始める

||

全ての項目にチェックをいれましょう！

ダウンロード項目 **必須**
選択をクリア

管理 <input checked="" type="checkbox"/> すべて		
<input checked="" type="checkbox"/> 商品番号	<input checked="" type="checkbox"/> システム連携用SKU番号	
在庫 <input checked="" type="checkbox"/> すべて		
<input checked="" type="checkbox"/> 在庫数	<input checked="" type="checkbox"/> 在庫戻しフラグ	<input checked="" type="checkbox"/> 在庫切れ時の注文受付
<input checked="" type="checkbox"/> 在庫表示		
納期・最短お届け可能日表示 <input checked="" type="checkbox"/> すべて		
<input checked="" type="checkbox"/> 在庫あり時出荷リードタイム	<input checked="" type="checkbox"/> 在庫切れ時出荷リードタイム	<input checked="" type="checkbox"/> 在庫あり時納期管理番号
<input checked="" type="checkbox"/> 在庫切れ時納期管理番号	<input checked="" type="checkbox"/> あす楽配送管理番号	
価格 <input checked="" type="checkbox"/> すべて		
<input checked="" type="checkbox"/> 販売価格	<input checked="" type="checkbox"/> 表示価格	<input checked="" type="checkbox"/> 二重価格文言管理番号
<input checked="" type="checkbox"/> 消費税	<input checked="" type="checkbox"/> 消費税率	
配送 <input checked="" type="checkbox"/> すべて		
<input checked="" type="checkbox"/> 送料	<input checked="" type="checkbox"/> 個別送料	<input checked="" type="checkbox"/> 地域別個別送料管理番号
<input checked="" type="checkbox"/> 送料区分1	<input checked="" type="checkbox"/> 送料区分2	<input checked="" type="checkbox"/> 代引料
<input checked="" type="checkbox"/> 配送方法セット管理番号	<input checked="" type="checkbox"/> 単品配送設定使用	<input checked="" type="checkbox"/> 海外配送管理番号
<input checked="" type="checkbox"/> 出荷元住所		
ポイント変倍 <input checked="" type="checkbox"/> すべて		
<input checked="" type="checkbox"/> ポイント変倍率	<input checked="" type="checkbox"/> ポイント変倍率適用期間	<input checked="" type="checkbox"/> 通用型ポイント変倍
注文 <input checked="" type="checkbox"/> すべて		
<input checked="" type="checkbox"/> 販売期間指定日時	<input checked="" type="checkbox"/> 注文ボタン	<input checked="" type="checkbox"/> 予約商品発売日
<input checked="" type="checkbox"/> 商品問い合わせボタン	<input checked="" type="checkbox"/> 再入荷お知らせボタン	<input checked="" type="checkbox"/> 注文受付数
<input checked="" type="checkbox"/> のし対応		
説明文 <input checked="" type="checkbox"/> すべて		
<input checked="" type="checkbox"/> キャッチコピー	<input checked="" type="checkbox"/> 商品名	<input checked="" type="checkbox"/> PC用商品説明文
<input checked="" type="checkbox"/> スマートフォン用商品説明文	<input checked="" type="checkbox"/> PC用販売説明文	
画像・動画 <input checked="" type="checkbox"/> すべて		
<input checked="" type="checkbox"/> 商品画像	<input checked="" type="checkbox"/> 商品画像名 (ALT)	<input checked="" type="checkbox"/> 動画
<input checked="" type="checkbox"/> 白背景画像	<input checked="" type="checkbox"/> SKU画像	<input checked="" type="checkbox"/> SKU画像名 (ALT)
表示設定 <input checked="" type="checkbox"/> すべて		
<input checked="" type="checkbox"/> 倉庫指定	<input checked="" type="checkbox"/> サーチ表示	<input checked="" type="checkbox"/> 關市パスワード
<input checked="" type="checkbox"/> 非製品属性タグID		
レイアウト <input checked="" type="checkbox"/> すべて		
<input checked="" type="checkbox"/> 商品情報レイアウト	<input checked="" type="checkbox"/> ヘッダー・フッター・レフトナビ	<input checked="" type="checkbox"/> 表示項目の並び順
<input checked="" type="checkbox"/> 共通説明文 (小)	<input checked="" type="checkbox"/> 目玉商品	<input checked="" type="checkbox"/> 共通説明文 (大)
<input checked="" type="checkbox"/> レビュー本文表示	<input checked="" type="checkbox"/> メーカー提供情報表示	
製品情報 <input checked="" type="checkbox"/> すべて		
<input checked="" type="checkbox"/> 商品属性	<input checked="" type="checkbox"/> ジャンルID	<input checked="" type="checkbox"/> カタログID
<input checked="" type="checkbox"/> カタログIDなしの理由	<input checked="" type="checkbox"/> セット商品用カタログID	<input checked="" type="checkbox"/> 自由入力行
バリエーション <input checked="" type="checkbox"/> すべて		
<input checked="" type="checkbox"/> バリエーション定義	<input checked="" type="checkbox"/> バリエーション項目名・選択肢	
商品オプション <input checked="" type="checkbox"/> すべて		
<input checked="" type="checkbox"/> 選択肢タイプ・商品オプション	<input checked="" type="checkbox"/> 商品オプション選択必須	

商品管理番号 (商品URL)、SKU管理番号は必須項目のため、自動的にダウンロードされます。

4) RMSでのcsv作成方法

ダウンロードしたい項目にチェックをいれられたら、一番下にある[ダウンロード]ボタンをクリックしましょう！



以上でnormal-item.csvの作成方法は完了です。

ダウンロード方法などは、RMSにお問い合わせください。

店舗様お問合せ窓口「RMSコールセンター」

050-5533-1899

音声ガイダンスが流れましたら

1：RMS → 4：商品一括登録・編集を選択してください。

4) RMSでのcsv作成方法

これからitem Robotを使い始める

||

カテゴリーのcsvも用意が必要です。
上部のカテゴリ(item-cat.csv)の
タブをクリックして、
対象商品：全商品 のまま
[ダウンロード]ボタンをクリックします。

以上でRMSでのcsvダウンロードの
準備が完了です。

The screenshot shows the RMS interface with two tabs at the top: '商品情報 (normal-item.csv)' and 'カテゴリ (item-cat.csv)'. The 'カテゴリ (item-cat.csv)' tab is selected and highlighted with a red box. Below the tabs, there are two sections: '対象商品' (Target Items) and 'カテゴリ関連項目 (商品ひも付け用)' (Category-related items (for item tagging)). The '対象商品' section has a dropdown menu set to '全商品' (All items). The 'カテゴリ関連項目' section has a dropdown menu set to '全商品'. Below these sections, there is a list of download items: 'ダウンロード項目は指定できません。下記の項目がダウンロードされます。' (Download items cannot be specified. The following items will be downloaded.) followed by a list of items: 'コントロールカラム', '商品管理番号 (商品URL)', '商品名', '表示先カテゴリ', '優先度', 'URL', '1ページ複数形式', 'カテゴリセット管理番号', and 'カテゴリセット名'. At the bottom right, there is a 'ダウンロード' (Download) button highlighted with a red box.

楽天商品マスター自動インポート

と楽天csvのメインデータインポート [SKU移行完了後]

- 1) 2つのメインデータインポート方法の違い
- 2) item Robotバックアップデータの作り方
- 3) 楽天商品マスター自動インポート
- 4) RMSでのcsvデータ作成方法
- 5) 楽天csvのメインデータインポート

5) 楽天CSVのメインデータインポート

Robot シリーズ + 共通アカウント作成

Robot シリーズ
item Robot

▼ 商品管理

- 商品一覧・編集
- 新規登録
- CSVインポート
- CSVダウンロード
- マスタ管理
- アップロード予定フォルダ

▶ 履歴管理

▶ カテゴリ管理

▶ 画像管理

▶ 基本管理

▶ 狙い目キーワード

ココを見れば解決!

CSVインポート

予約状況

インポートの予約状況をご確認いただけます。 [予約確認](#) [インポート履歴](#)

楽天商品マスター自動インポート (システム混雑具合により30分~48時間程度、時間がかかる場合があります。)

[インポートの設定](#) 「インポートの設定」ボタンをクリックし、商品取り込みの条件とオプション情報 (項目選択肢) の取り込み設定を行ってください。

[楽天商品マスター自動インポート](#) インポートの設定内容を保存する ※自動インポート後は30日間は利用することができません。

インポートの対象を選び、「インポート画面へ」をクリックしてください。

インポート対象	処理
メインデータへのインポート	インポート画面へ
...	...

item Robotメニュー 商品管理> CSVインポートをクリックします
メインデータへのインポートの
[インポート画面へ]をクリックします。

5) 楽天CSVのメインデータインポート

メインデータへのCSVインポート

メインデータの選択



メインデータへのCSVインポート

メインデータの選択

- 選択してください
- 楽天
- Yahoo

メインデータのCSVインポート画面に移動しました。

メインデータの選択で楽天を選びます。

複数の楽天ショップがある場合には、楽天以外のショップも含めて最も共通の商品を多く持つショップを選ぶことをおすすめしております。

5) 楽天CSVのメインデータインポート

楽天を選択すると、まず上部に商品情報インポートのインポート設定が表示されます。楽天商品マスター自動インポートと基本的には全く同じですので、不明点があれば、そちらの該当項目のご案内をご確認ください。

これからご案内する新しい項目は下記の2つです。

- csvファイルの指定
- コピー

商品情報 (normal-item.csv) インポート

[マニュアルはこちら](#)

楽天のnormal-item.csvから商品の登録を行います。同じ商品管理番号が存在する場合は、上書きします。

ショップの選択	楽天店舗
商品取り込み条件の選択	全商品
csvファイルの指定	ここにファイルをドラッグアンドドロップできます ファイル選択
画像の取り込み	<input type="checkbox"/> 画像を取り込まない
画像取り込みの条件	<input checked="" type="checkbox"/> 画像URLに「image.rakuten.co.jp/[店舗URL]/cabinet/」「www.rakuten.ne.jp/gold/[店舗URL]/」が含まれない画像は取り込まない
画像の保存先	default ※ R-cabinet以外に保存されている画像を格納します。 但し、楽天GOLD画像は、楽天GOLD専用フォルダ「irgold」以下に格納します。
コピー	<input type="checkbox"/> ショップ別データにデータをコピーする ※チェックしてインポート開始ボタンをクリックすると、コピー設定で設定を行った項目がコピーを行う項目のうち、マスター管理で変換ルールを登録した項目は変換も行います。
オプション情報 (項目選択) の取り込み設定	オプション情報 (項目選択) の取り込み設定を選択してください
マルチSKUの設定	
販売価格	最も高い価格を登録
表示価格	販売価格の取り込み設定と同様
個別送料	販売価格の取り込み設定と同様
カタログID	選択肢の最初の行を登録
カタログIDなしの理由	選択肢の最初の行を登録
その他の項目	選択肢の最初の行を登録
SKUごとの項目	<input type="checkbox"/> 選択肢のメインデータとしてインポートする ※チェックしてインポート開始ボタンをクリックすると、SKUごとに設定可能な項目のインポートを行います。 <input checked="" type="checkbox"/> 商品情報のショップ別データとしてインポートする (選択肢のショップ別データにはインポートしません。) ※SKUごとに異なる値を設定する必要がない場合は、商品情報のショップ別データとしてインポートすることができます。 チェックしてインポート開始ボタンをクリックすると、SKUごとに設定可能な項目は上記の設定に従いインポートします。 ※選択肢のショップ別データにインポートを行う場合は、選択肢情報のショップ別インポートからインポートをしてください。
選択肢子番号	<input checked="" type="checkbox"/> 選択肢子番号を自動生成する (推奨) ※チェックしてインポート開始ボタンをクリックすると、Item Robotで登録されていないSKUに子番号の自動生成を行います。 注意事項 <input checked="" type="checkbox"/> 選択肢子番号に「-」を付与する (推奨) ※「-」で区切って「-1」、「-2」が子番号になります。(例) Remcode-1

5) 楽天CSVのメインデータインポート



The screenshot shows a web interface for importing CSV data. On the left, there is a vertical menu with two items: 'csvファイルの指定' (selected) and '画像の取り込み'. The main area is divided into two sections. The top section, under 'csvファイルの指定', contains a dashed border box with the text 'ここにファイルをドラッグアンドドロップできます' (You can drag and drop files here) and a blue button labeled 'ファイル選択' (File Selection). The bottom section, under '画像の取り込み', contains a checkbox labeled '画像を取り込みたい' (I want to upload images).

CSVファイルの指定 では
RMSでダウンロードしたnormal-item.csvを指定します。
ドラッグアンドドロップを利用することも可能ですし、
ファイル選択ボタンをクリックして、
PCのフォルダから選択することも可能です。

5) 楽天CSVのメインデータインポート

コピー

ショップ別データにデータをコピーする

※チェックしてインポート開始ボタンをクリックすると、コピー設定で設定を行った項目がショップ別データにコピーされます。コピーを行う項目のうち、マスタ管理で変換ルールを登録した項目は変換も行います。

コピーでは、商品情報を指定した楽天ショップ別データにも登録したい場合にチェックを入れてください。

本機能の対象項目は各種設定のコピー項目設定で設定可能な項目のみです。

メインデータにはなく楽天ショップ別データにのみ存在する項目（二重価格文言管理番号やポイント変倍適用期間など）は本機能の対象ではなく、こちらのチェックに関わらず自動で楽天ショップ別データに登録されます。

5) 楽天CSVのメインデータインポート



① インポートの設定内容を保存する

② **インポート開始**

設定が終わりましたら最下部にスクロールします。

① こちらの設定で今後商品インポートを行うことがある場合にはインポートの設定内容を保存するにチェックを入れましょう。

次回の楽天CSVインポート時に同じ設定が表示されます。

② 問題が無ければ[インポート開始]ボタンをクリックします。

5) 楽天CSVのメインデータインポート

楽天csvメインデータインポートで、新規登録時などカテゴリもインポートしたい場合はカテゴリ情報インポートも必要です。

csvファイルの指定でitem-cat.csvを指定します。必要ならコピーにチェックをいれて、[インポート開始]ボタンをクリックします。
以上で操作完了です。

カテゴリ情報 (item-cat.csv) インポート

楽天のitem-cat.csvから商品のカテゴリを登録します。存在しないカテゴリは新規に作成します。

csvファイルの指定	ここにファイルをドラッグアンドドロップできます ファイル選択
ショップの選択	楽天店舗
コピー	<input type="checkbox"/> ショップ別データにデータをコピーする ※チェックしてインポート開始ボタンをクリックすると、カテゴリのコピー設定で設定を行った項目がショップ別データにコピーされます。 コピーを行う項目のうち、マスタ管理で変換ルールを登録した項目は変換も行います。

